

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2010/12/24 改訂日: 2025/03/31

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ハチダウン®
整理番号 : AGL10236Ja_07

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : ハチ駆除剤
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

会社情報

供給者の会社名称

三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

国内ライフソリューション営業部

東京都中央区日本橋一丁目 19 番 1 号

T 03-5290-2820 - F 03-3231-1172

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	エアゾール	区分 1
健康有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 2 (循環器系)
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (中枢神経系)
	誤えん有害性	区分 1
環境有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分 2
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2

*記載のないものは区分に該当しない、あるいは分類できない。

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険
危険有害性 (GHS JP) : 極めて可燃性の高いエアゾール(H222)
高圧容器: 熱すると破裂のおそれ(H229)
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ(H304)
皮膚刺激(H315)
眠気又はめまいのおそれ(H336)
臓器の障害のおそれ (循環器系)(H371)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (中枢神経系)(H373)
長期継続的影響によって水生生物に毒性(H411)

注意書き (GHS JP)

安全データシート

ハチダウン[®]

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

一般的注意書き	: 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。(P101) 子供の手の届かないところに置くこと。(P102) 使用前にラベルをよく読むこと。(P103)
安全対策	: 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210) 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。(P211) 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。(P251) 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260) 取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264) この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270) 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271) 環境への放出を避けること。(P273) 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
応急措置	: 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。(P301+P310) 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。(P302+P352) 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340) ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。(P308+P311) 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312) 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314) 無理に吐かせないこと。(P331) 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313) 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364) 漏出物を回収すること。(P391)
保管	: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233) 施錠して保管すること。(P405) 日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。(P410+P412)
廃棄	: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
化学名	: (5-ベンジル-3-フリル)メチル d-シス/トランス-クリサンテマート / (1, 3, 4, 5, 6, 7-ヘキサヒドロ-1, 3-ジオキソ-2-イソインドリル)メチル(+)-シス/トランス-クリサンテマート混合物
別名	: d-T80-レスメリン / d-T80-フタルスリン製剤

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
d-T80-レスメリン	45	(9)-1306	8-(4)-645	10453-86-8
d-T80-フタルスリン		(9)-839	8-(1)-596	7696-12-0
有機溶剤	55			
噴射剤(LPG*)				
ブタン		<5.5	(2)-4	既存化学物質
イソブタン	(2)-4		既存化学物質	75-28-5
プロパン	49-55	(2)-3	既存化学物質	74-98-6

*LPG: 液化石油ガス (ブタン、プロパンの混合物)

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぐこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で数分間注意深く洗うこと。
洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗淨すること。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けること。
眼の刺激が続く場合には、医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。
水で口の中を洗淨し、直ちに医師の診断／手当てを受けること。
被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
毛布等で保温して安静に保つこと。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は有害物質に触れないよう、適切な保護具を着用すること。
- 医師に対する特別な注意事項
その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない、棒状放水
- 火災危険性 : 引火性液体及び蒸気。
極めて可燃性の高いエアゾール。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止すること。
危険なくできる時は、燃焼の供給源を速やかに止めること。
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移すこと。
容器、周囲の設備等に散水して冷却すること。
消火活動は、可能な限り風上から行うこと。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 噴射剤が空气中濃度 1.8～9.5%の範囲内にあり、着火源があると爆発するので、安全が確認できない場合は近寄らない。
漏出した場所の周辺にロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

漏洩した噴射剤が気化すると体積は約 250 倍となり、空気中の酸素濃度を低下させる。気化した噴射剤は空気より比重が重く、滞留のおそれがあるので、窒息の危険を防止するために換気、拡散等を行う。

作業の際は、必ず適切な保護具を着用し、漏出物との接触及び蒸気、ミストの吸入を避ける。

非緊急対応者

- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
裸火、火花禁止、禁煙。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
漏出物との接触及び吸入を避けること。
- 応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収すること。
大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理すること。
水上に流出した非水溶性の製品は吸収材を使用して回収すること。
- 浄化方法 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くこと。
危険なくできる時は、漏出源を遮断し、漏れを止めること。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
屋内で取り扱う場合は、「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行う。
- 安全取扱注意事項 : 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
容器を接地すること／アースをとること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。
防爆型装置を使用する。
個人用保護具を着用する。
裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

接触回避	裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
衛生対策	使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
	皮膚、眼との接触を避ける。
	容器を転倒、落下させ、衝撃を加える、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしないこと。
	: 「10. 安定性及び反応性」記載の混触危険物質との接触及び保管を避けること。
	: 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
	休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗うこと。手袋等の汚染された保護具を持ち込まないこと。
保管	
安全な保管条件	: 換気の良い場所で保管すること。
	涼しいところに置くこと。
	容器を密閉しておくこと。
	日光から遮断すること。
	40℃以上の温度にばく露しないこと。
	施錠して保管すること。
	食品、飲料、動物用飼料とは区別して保管すること。
	保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設けること。
	直射日光を避け、火気、熱源から遠ざけること。
	法規に規定された基準に従い保管すること。
安全な容器包装材料	: 金属性エアゾール容器。
技術的対策	: 容器を接地すること／アースをとること。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ブタン (106-97-8)	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	ブタン(全異性体)# Butane (all isomers)
許容濃度	1200 mg/m ³
許容濃度	500 ppm
規則参照	許容濃度等の勧告(2023年度)産衛誌 65巻
イソブタン (75-28-5)	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	2-メチルプロパン # Propane, 2-methyl-
許容濃度	1200 mg/m ³
許容濃度	500 ppm

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する、屋内で取り扱う場合には、局所排気装置および／または全体換気装置を使用する。
	取り扱う場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: 防毒マスク(有機ガス用)、送気マスク
手の保護具	: 化学防護手袋(不浸透性保護用手袋)
眼の保護具	: 保護眼鏡、ゴーグル、防災面
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する、安全帽子、化学防護服(不浸透性保護衣)、化学防護長靴等
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体(内容物)
色	: 無色透明
臭い	: 特異臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし <LPG> -42°C
引火点	: データなし <LPG> -104°C
自然発火点	: データなし <LPG> 287-460°C
分解温度	: データなし
可燃性	: 引火性液体及び蒸気、極めて可燃性の高いエアゾール
蒸気圧	: データなし <LPG> 0.3-1.3 Mpa (40°C)
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし <LPG> 1.6-2.1
溶解度	: 難水溶性
n-オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発特性	: 高圧容器: 熱すると破裂のおそれ
爆発限界 (vol %)	: データなし
爆発下限界	: 1.8 vol %
爆発上限界	: 9.5 vol %
動粘性率	: ≤ 20.5 mm ² /s (推定値)
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 引火性液体及び蒸気。 極めて可燃性の高いエアゾール。 高圧容器: 熱すると破裂のおそれ。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 液化石油ガスは、酸化性物質と激しく反応し、爆発する。

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

避けるべき条件 : 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質 : 酸化性物質。
危険有害な分解生成物 : 燃焼時、有害ガスを発生する。

11. 有害性情報

急性毒性(経口) : 分類できない
急性毒性(経皮) : 分類できない
急性毒性(吸入) : 分類できない(気体)
分類できない(蒸気)
分類できない(粉じん、ミスト)

d-T80-レスメトリン	
LD50 経口 ラット	450 mg/kg [区分 4]
LD50 経皮 ラット	> 10000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	> 1560 mg/m ³ /4hr

d-T80-フタルスリン	
急性毒性(吸入:蒸気)	データがないので分類できない。
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	データ不足のため分類できない。
LD50 経皮 ラット	> 5000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	> 1180 mg/m ³ /3hr

ブタン	
LC50 吸入 - ラット [ppm]	276798.8 ppm

イソブタン	
LC50 吸入 - ラット [ppm]	224556 ppm

プロパン	
LC50 吸入 - ラット [ppm]	> 38890 ppm

皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚刺激
区分 2 の有機溶剤を約 40%含む。

d-T80-レスメトリン	
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ 刺激性なし

d-T80-フタルスリン	
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ 刺激性なし

ブタン	
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない

イソブタン	
皮膚腐食性/刺激性	区分外

プロパン	
皮膚腐食性/刺激性	区分外

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない

d-T80-レスメトリン	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	ウサギ 刺激性なし

d-T80-フタルスリン	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	ウサギ ごく軽度の刺激性あり

ブタン	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分に該当しない

イソブタン	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	区分外

プロパン	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	データなし

呼吸器感作性 : 分類できない

d-T80-レスメトリン	
呼吸器感作性	データがないので分類できない。

d-T80-フタルスリン	
呼吸器感作性	データがないので分類できない。

ブタン	
呼吸器感作性	データ不足のため分類できない。

イソブタン	
呼吸器感作性	データ不足のため分類できない。

プロパン	
呼吸器感作性	データなし

皮膚感作性 : 分類できない

d-T80-レスメトリン	
皮膚感作性	モルモット 感作性なし

d-T80-フタルスリン	
皮膚感作性	モルモット 感作性なし

ブタン	
皮膚感作性	データ不足のため分類できない。

イソブタン	
皮膚感作性	データ不足のため分類できない。

プロパン	
皮膚感作性	データなし

生殖細胞変異原性 : 分類できない

d-T80-レスメトリン	
生殖細胞変異原性	Ames 試験、遺伝子修復試験、染色体異常試験 陰性

安全データシート

ハチダウン[®]

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

d-T80-フタルスリン	
生殖細胞変異原性	Ames 試験、遺伝子修復試験、染色体異常試験 陰性
ブタン	
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
イソブタン	
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
プロパン	
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	: 分類できない
d-T80-レスメトリン	
発がん性	区分 1B
d-T80-フタルスリン	
発がん性	区分に該当しない。
ブタン	
発がん性	データ不足のため分類できない。
イソブタン	
発がん性	データ不足のため分類できない。
プロパン	
発がん性	データなし
生殖毒性	: 分類できない
d-T80-レスメトリン	
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
d-T80-フタルスリン	
生殖毒性	ラット 2 世代繁殖毒性試験: 繁殖性に影響なし、胎児致死作用なし、出生児に対する影響なし ウサギ、ラット 催奇形性試験: 催奇形性なし、胎児致死作用なし
ブタン	
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
イソブタン	
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
プロパン	
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 臓器の障害のおそれ(循環器系) 眠気又はめまいのおそれ
d-T80-レスメトリン	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1(神経系)

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

d-T80-フタルスリン	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1 (神経系)
ブタン	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)
イソブタン	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1 (循環器系)、区分 3 (麻酔作用)
プロパン	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (中枢神経系)
d-T80-レスメトリン	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
d-T80-フタルスリン	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
ブタン	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1 (中枢神経系)
イソブタン	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
プロパン	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし

誤えん有害性 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
区分 1 の有機溶剤を約 40% 含み、かつ 40°C での動粘性率が 20.5 mm²/s 以下であると推測されるため、区分 1 とした。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性) : 水生生物に毒性
区分 1 の d-T80-レスメトリンと d-T80-フタルスリンを含む。

水生環境有害性 長期(慢性) : 長期継続の影響によって水生生物に毒性
区分 1 の d-T80-レスメトリンと d-T80-フタルスリンを含む。

d-T80-レスメトリン	
LC50 - 魚 [1]	0.00842 mg/L コイ
水生環境有害性 長期(慢性)	急性毒性区分 1 であり、急速分解性がない(難分解性: 4 週間標準法で BOD による分解度: -4%(既存点検, 2007))ことから、区分 1 とした。
d-T80-フタルスリン	
LC50 - 魚 [1]	0.010 mg/L ニジマス
ErC50 藻類	> 0.94 mg/L 緑藻

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

d-T80-フタルスリン	
NOEC 魚 慢性	0.0065 mg/L ファットヘッドミノー
NOEC 甲殻類 慢性	0.012 mg/L オオミジンコ (21d)
NOEC 藻類 慢性	0.94 mg/L 緑藻 (72h)
ブタン	
水生環境有害性 短期(急性)	データ不足のため分類できない。
水生環境有害性 長期(慢性)	データ不足のため分類できない。
イソブタン	
水生環境有害性 短期(急性)	データなし
水生環境有害性 長期(慢性)	データなし
プロパン	
水生環境有害性 短期(急性)	データなし
水生環境有害性 長期(慢性)	データなし

残留性・分解性

ハチダウン®	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

ハチダウン®	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

ハチダウン®	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

- 化学品(残余廃棄物)、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
- 残余廃棄物 : 都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理すること。
廃棄処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。
- 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託すること。
- 地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
- 推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。
空の容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

UN RTDG に準ずる

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 1950
正式品名(UN RTDG) : エアゾール
容器等級(UN RTDG) : II
輸送危険物分類(UN RTDG) : 2.1
危険物ラベル(UN RTDG) : 2.1



クラス(UN RTDG) : 2
区分(UN RTDG) : 2.1
少量危険物(UN RTDG) : See SP 277
微量危険物(UN RTDG) : E0
包装指令(UN RTDG) : P207、LP200
特別包装規定(UN RTDG) : PP87、L2

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質
非該当

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
緊急時応急措置指針番号 : 126
その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号～第2号別表第9)
ブタン
【改正後 令和8年4月1日以降】
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2)
プロパン
危険物・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)
ブタン
プロパン

安全データシート

ハチダウン®

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号～第2号別表第9)
	ブタン(政令番号:482)(5.5%)
	【改正後 令和8年4月1日以降】
	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2)
	プロパン(49-55%)
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体(法第2条第7項危険物別表第1)
船舶安全法	: 高圧ガス・引火性高圧ガス(危規則第2, 3条危険物告示別表第1)
航空法	: 高圧ガス・引火性高圧ガス(施行規則第194条危険物告示別表第1)
港則法	: その他の危険物・高圧ガス(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
高圧ガス保安法	: 液化ガス(法第2条3)
	液化ガス
	可燃性ガス(一般高圧ガス保安規則第2条1)
	ブタン
	プロパン
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)	: 非該当

16. その他の情報

ハチダウンは三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社の登録商標です。

免責条項 当該シートに記載されている情報は現時点で入手した資料に基づいて作成しております。記載のデータ及び評価については必ずしも十分ではありませんので、取扱いには注意して下さい。含有量、物理的及び化学的性質、危険有害性等の記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

また、製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負いかねます。

なお、当該シートは本製品にのみ適用され、本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがありますので、ご注意の上、お取り扱い願います。